

# 平成30年度事業報告及び計算書類の承認の件

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

## はじめに

平成30年度の国内経済は、相次ぎ発生した自然災害による停滞局面や輸出における弱含みの傾向も見られましたが、所得や雇用状況の改善に伴い個人消費の持ち直しが続いたほか、堅調な企業収益を背景として設備投資も増加基調にあるなど概ね安定した推移となりました。

一方、富山においては、30年度は製造業において医薬品や化学工業、産業用機械の生産が全体をけん引し高水準の生産活動が続いており、好調を維持しています。個人消費も堅調に持ち直しが続いており、域内需要の回復が進んでいます。

そのような状況の中で、当協会においては、前年度に引き続き講習受講者のサービス向上に努めた結果、昨年更新した過去最高の受講申込者数を上回る数を記録するなど堅調に推移しました。

## 事業報告及び平成30年度決算

### I 事業の概況

#### 1 事業の経過および成果

- (1) 講習（資格付与・教育）事業では、受講者実績を踏まえ、受講者数増が見込める講習の回数を増やすなど事業の再編を図り、その結果受講申込者数は昨年度を上回り過去最高記録を更新し、12,717名となりました。
- (2) 労働関係法令普及啓発事業では、「働き方改革始まる 改正労働関係法を知ろう」を開催し、新規に「衛生管理者初級講座」を開設しました。
- (3) 防災団体共催事業では、富山県産業安全衛生大会を開催しました。
- (4) 経常収益は263百万円で増収（前年度比5百万円増）となりました。
- (5) 経常費用は237百万円（前年度比百万円増）で、この結果、当期経常増減額は26百万円（前年度比4百万円増）となりました。
- (6) 法人税等を差引いた一般正味財産増減額は、26百万円（前年度比4百万円増）となりました。
- (7) 公益目的事業である広報紙「とやま労基」の発行については、公益目的の支出額は8百万円と、公益目的支出計画5百万円を大幅に上回りました。

### <講習（資格付与・教育）事業>

- (1) 本年度の計画は、受講申込者数 10,649 名としましたが、計画を大きく上回った講習は、自由研削といし取替試運転者特別教育、電気低圧特別教育、職長教育、粉じん作業特別教育、玉掛け技能講習、足場組立等特別教育、クレーン運転特別教育、アーク溶接等業務特別教育でした。一方、計画を大きく下回った講習は、床上クレーン技能講習、ガス溶接技能講習、交通危険予知訓練研修会でした。
- (2) また、フルハーネス型安全対使用従事者特別教育や粉じん作業特別教育、自由研削といし取替試運転者特別教育など計画外の講習を、出張して行うなど 27 事業場に対して行いました。
- (3) これらの結果、平成 29 年度に記録した過去最高の受講申込者数 12,148 名を更新し、12,717 名となりました。

### <労働関係法令普及啓発事業>

- (1) 労務部会・安全部会・衛生部会合同で、「働き方改革始まる 改正労働関係法を知ろう」を開催、また、砺波労働基準監督署と当協会砺波支部との共催で「働き方改革関連法」研修会を実施しました。

日 時 1月24日(木)、2月15日(金)、3月1日(金)、3月22日(金)  
場 所 ありそドーム 研修室 (魚津会場)  
富山県民共生センター・サンフォルテホール (富山会場)  
富山県高岡文化ホール多目的小ホール (高岡会場)  
砺波まなび交流館 (砺波会場)

参加者 魚津会場 64 名、富山会場 93 名、高岡会場 112 名、砺波会場 79 名

講 師 厚生労働省 富山労働局 労働基準部 監督課  
課 長 小路 規与 氏 (魚津・富山会場)  
厚生労働省 富山労働局 雇用環境・均等室  
室長補佐 正満 英喜 氏 (魚津会場)  
労働紛争調整官 元井 幸樹 氏 (富山・高岡会場)  
指導係長 西山 裕一郎 氏 (砺波会場)  
厚生労働省 高岡労働基準監督署  
第一方面主任監督官 稲原 章安 氏 (高岡会場)  
厚生労働省 砺波労働基準監督署 監督安全衛生課  
課 長 大井 幸治 氏 (砺波会場)  
一般社団法人 富山県労働基準協会  
専門役 杉田 昭良 氏 (魚津・富山・高岡・砺波会場)

本セミナーは、平成31年4月から働き方改革関連法が順次施行されることから、法改正の内容はもとより、事業場の皆さんの疑問・質問にもお応えし、当協会会員事業場の労務・人事の責任者や担当者348名の参加となった。また、魚津・富山・高岡会場で、働き方改革推進支援センター富山が、お応えする形式で、「働き方改革相談コーナー」を設置し、参加者の個別の相談にも対応した。

- (2) 「衛生管理者初級講座」を新規に開設、3月27日に実施し、受講者数は、47名でした。
- (3) 株労働調査会と共催し、建設業を対象とした「雇用管理研修(無料)」を7月～10月にかけて実施しました。参加者数は、計87名でした。

### < 防災団体等共催事業 >

- (1) 富山県産業安全衛生大会（県内防災団体）

昨年に引き続き7月に開催し、富山労働局安全衛生表彰式を行いました。

開催地	開催日	発表者	特別講演者	参加者	内協会会員
富山市	7月13日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・THP事例発表 株ホクタテ</li> <li>・事例発表 株広上製作所</li> </ul>	順天堂大学医学部 免疫学特任教授 奥村 康 氏 「不良長寿のすすめ」	330名	102名

- (2) 全国安全週間説明会、全国労働衛生週間説明会（県内防災団体）

地区名	安全週間説明会	衛生週間説明会	合計
富山	394名	380名	774名
高岡	219名	254名	473名
魚津	249名	220名	469名
砺波	213名	197名	410名
計	1,075名	1,051名	2,126名

- (3) 衛生管理者等労働安全衛生国家試験の出張試験（技術試験協会）

開催場所	開催日	受験者数	合格者数	合格率(%)
富山大学	7月22日(日)	1,361	746	54.8

＜公益社団法人 全国労働基準関係団体連合会委託事業＞

新規起業事業場就業環境整備事業

区 分	開催日	参加者数
人材確保・定着のための労務管理セミナー	10月13日（土）	8名
個別支援	—	2件

介護事業場就労環境整備事業

区 分	開催日	参加者数
HOWTO 介護の労務管理セミナー	11月15日（木）	12名
個別支援	—	3件

※個別指導は、社会保険労務士による事業場訪問指導  
外国人技能実習制度関係者養成講習事業

4種の講習(監理責任者等講習、技能実習責任者講習、技能実習指導員講習、生活指導員講習)を3月20日(水)～23日(土)の期間で実施しました。

＜労働保険事務処理事業＞ 労働保険事務組合

労働保険料の申告・納付、雇用保険被保険者資格の取得・喪失の届出等の労働保険事務処理代行の事業です。

区 分	富 山	高 岡	魚 津	砺 波	合 計	前年度比
委託事業主数	164	25	3	1	193	△2
雇用保険被保険者数	2,193	247	4	2	2,446	13

＜労働災害保険事業＞ 100円労災

労働災害が発生した場合に、法令給付に上乗せするものです。

区 分	富 山	高 岡	魚 津	砺 波	合 計	前年度比
加入事業場数	33	28	26	8	95	△2
加入者数	1,348	650	823	358	3,179	42
給付件数	2	3	0	0	5	△4

＜公益目的事業＞ 広報紙「とやま労基」の発行

- ・「とやま労基」は、4月、7月、9月、11月および1月の5回発行しました。
- ・1回の発行部数は4,200部、主な配布先は協会会員、労働災害防止団体、経済団体、富山労働局・各労働基準監督署などです。
- ・「企業紹介」、「産業医に聞く!Health Care」、「知っておきたい法律判例Q&A」、「災害事例」「エッセー」を連載しています。

- ・「安全優良職長厚生労働大臣顕彰」受賞者、中央労働災害防止協会の「緑十字賞」受賞者並びに中小企業無災害記録証「銀賞」受賞事業場のインタビュー記事を掲載しました。

## 2 対処すべき課題

当協会の経営基盤である講習事業は、少子高齢化による労働力人口の減少に加え、競合他社の参入など、中長期的には厳しい状況が予想されます。また、会員の減少も続いています。

これらのことから、令和元年度は、受講者数実績及び受講者からの要望を踏まえた計画定員を策定し、講習教育事業全体の充実を図ります。

また、会員増対策として、個別訪問並びに未加入（非会員）事業所に対して案内書を送付し、協会の周知広報に努め、会員の増を目指します。

## 3 財務状況の推移

(単位:千円) (注:千円未満切捨て表示)

区 分	平成 26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
講習会事業収益	192,850	196,407	202,570	211,300	217,149
経常増減額	9,764	14,106	15,067	21,604	25,810
一般正味財産増減額	9,513	14,428	14,866	21,252	25,559
総 資 産	426,320	432,094	443,395	462,252	486,538
設備投資額	123,531	3,302	2,639	6,152	5,157

(注：平成 26 年度は事業用定期借地 3 筆 106,747 千円取得、設備投資額及び総資産増加)

## II 法人の概況 (平成 31 年 3 月 31 日現在)

### 1 主要な事業内容

労働安全衛生関係法令に定める資格付与・教育の事業、労働関係法令普及啓発事業、労働災害防止普及指導事業、防災団体等共催事業、労働保険事務処理事業、労働災害保険事業、広報紙「とやま労基」発行の公益目的事業

### 2 事務所

本 部 (富山市)

支 部 富山支部 (富山市) 高岡支部 (高岡市) 魚津支部 (魚津市)  
 砺波支部 (砺波市)

### 3 会員の状況

脱退の理由を見ますと、廃業・統合等が64%占めるものの、「加入メリットが見当たらない」等とするものが36%あります。

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
新規加入	23	37	29	28	24
脱 退	49	41	34	45	39
増 減	△26	△4	△5	△17	△15
年度末会員数	2,352	2,348	2,343	2,326	2,311

### 4 職員の状況

22人（前年度末比±0）

### 5 当協会の役員氏名等

氏 名	地位および担当	常勤、非常勤の別
尾島 志朗	会 長 *	非常勤
小林 昌行	副会長 *	非常勤
中田 邦彦	副会長 *	非常勤
浅野 慎一	副会長 *	非常勤
吉岡 毅	富山支部長	非常勤
渡辺 敦夫	高岡支部長	非常勤
田原 建治	魚津支部長	非常勤
渋谷 武	砺波支部長	非常勤
伊藤 智之	理 事	非常勤
越田 辰哉	理 事	非常勤
洲崎 良三	理 事	非常勤
栗山 仁	理 事	非常勤
松本 重夫	理 事	非常勤
新夕 秀典	理 事	非常勤
西能 徹	理 事	非常勤
横山 征典	理 事	非常勤
井沢 勝己	専務理事	常 勤
塩原 日佳	本部事業部長	常 勤
橋向 隆夫	富山支部事務局長	常 勤
山本 達也	高岡支部事務局長	常 勤
辻 利彦	魚津支部事務局長	常 勤

村山 武文	砺波支部事務局長	常 勤
日南田 功	監 事	非常勤
酢谷 健司	監 事	非常勤
佐々木祐二	監 事	非常勤
杉井 宣尋	監 事	非常勤

(注1) \*印は、代表理事であります。

(注2) 当期中における役員の変動は次のとおりです。

平成30年6月14日	理事 稲場 豊、同 井上 孝、同 小川祐示、 同 高野 泉、同 平木和行、同 安武 聡 同 矢野 茂が退任
平成30年6月14日	浅野慎一、栗山 仁、伊藤智之、尾島志朗、越田辰哉、 吉岡 毅、渡辺敦夫が理事に就任

以 上

## 附 属 明 細 書

事業報告の内容を補足する重要な事項はありません。

以 上